



議員グループ

「香取未来組」 市民レガッタで奮闘

7月7日(日)に黒部川特設コースで「第19回香取市民レガッタ」が開催されました。議員グループは、「香取未来組」として参加し、1本目2分14秒と精一杯頑張りましたが、惜しくも予選敗退となりました。水上スポーツ活動の発展を願い、力を合わせ漕ぎ進めました。



平野 和伯 議員

根本 太左衛門 議員

功績をたたえ 表彰状を伝達

全国市議会議長会議員表彰

全国市議会議長会議員表彰に基づき、議員在職45年以上により根本太左衛門議員、議員在職15年以上により平野和伯議員が、地方自治と市政の発展に貢献された功績により表彰されました。表彰状等は、6月定例会初日の5月28日に議場において伝達されました。

委員会委員の所属を変更

6月14日に佐藤好文議員が総務政策常任委員会委員に、根本義郎議員が生活経済建設常任委員会委員に所属が変更となりました。

教育に関する 請願2件を採択、 意見書を国に提出



義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

義務教育は、憲法の要請に基づき、子どもたち一人ひとりが国民として必要な基礎的資質を培うためのものです。教育の全国水準や機会均等を確保する義務教育の基盤づくりは、国の責務であり、そのために設けられた義務教育費国庫負担制度を堅持するように強く要望しました。

国における2025年度教育予算拡充に関する意見書

2025年度予算編成にあたり、憲法・子どもの権利条約の精神を生かし、子どもたちによりよい教育を保障するため、子どもたちの健全育成を目指し豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層すすめる必要があるため、必要な教育予算を確保することを強く要望しました。

富山県氷見市議会が行政視察で来訪



令和6年5月9日、富山県氷見市議会能登半島地震復旧・復興対策特別委員会の9名の議員が「震災による液状化被害と対策」についての行政視察に来訪しました。氷見市では、能登半島地震からの復旧・復興を進めており、本市担当課から東日本大震災での液状化被害と対策について説明を受けました。また、市役所周辺の側方流動化対策を実施した十間川等を現地視察しました。